

2021 年度 春期 海外短期研修(派遣・オンライン) 募集要項

1. 募集プログラム

研修名	定員	研修先	実施期間
カナダ春期英語研修 (現地派遣・オンライン) ※ 1	30	ウォータールー大学レニソンカレッジ付属 語学学校	2022年2月28日(月)～3月 25日(金)
タイ春期英語研修(オンライン)	16	チェンマイ大学語学研修センター	2022年2月28日(月)～3月 18日(金)

※ 1 カナダ春期英語研修については現地派遣もしくはオンラインを選択して参加することができる。

2. 説明会

名称	日程	時間	内容	会場
海外短期研修 説明会・応募説明 会	11月11日 (木)	12:10～ 12:50	研修の概要説明および応 募手続等について説明 (事前申込不要。)	オンライン (Zoom) https://zoom.us/j/93325472019

3. 応募にかかる手続き

(1) 応募資格

- ① 本学学部又は大学院の正規課程に在学する学生(最終学年の者、休学者を除く)であること。
- ② 語学力を高めるという目的意識を持ち、積極的にプログラムに参加する意志があること。
- ③ 現地派遣を希望する場合は、新型コロナウイルス感染症の影響下における渡航であることを理解し、渡航の1か月前までに「誓約書」記載の全項目について確認及び同意の上、提出ができること。

(2) 応募受付期間(事前エントリーと応募書類受付)

11月1日(月)～11月24日(水)17:00(厳守)

(3) 応募書類提出先、及び受付時間

国際課(南大沢キャンパス) 月～金 9:00～17:00(12:30～13:30を除く)

※日野・荒川キャンパス所属の学生は、各々のキャンパスの学務課教務係窓口で提出することもできる。

(4) 事前エントリー方法と応募書類

① 事前エントリー

応募志願者は、下記の Web システムにアクセスし、必要事項を入力して送信すること。

URL: <https://forms.office.com/Pages/ResponsePage.aspx?id=mpb08o-bkk2TnEVb-RYJbUez1UpMOcNDnX5RDpip1MJUMjhEV0VZVjNRN1NZTkxaRFFJTTE4Q0dRWS4u>

QRコード:



② 応募書類の提出

事前エントリー終了後に、下記の応募書類を提出すること。

応募書類	注意事項
1. 申込書【様式1】	カラー写真(4x3cm)添付(裏面に氏名を記入のこと)
2. 志望理由書	・400～800字以内 ・Word ファイルのページレイアウトタブ中の原稿用紙設定で「マス目付き原稿用紙」を選択し、以下を指定。 ・用紙サイズ＝A4

	・印刷の向き = 縦（氏名を明記しホチキス止めすること）
3. 同意書 【様式2】	
4. 受験票 【様式3】	
5. パスポート(コピー)	現地派遣希望者のみ。 ※パスポート未取得、または残存期間が不足する場合は、派遣学生に決定次第、パスポートの発給または更新を申請すること。この際、パスポート発給までに要する時間に注意すること(新規発給申請時の必要書類の一つである戸籍謄本又は抄本(原本)は、本籍地のある市区町村の役所で発行される)。
6. 学生証(コピー)	表面のみ
7. 健康診断証明書(コピー)	現地派遣希望者のみ。 ※今年度本学で実施した健康診断証明書で可(教務課前、及び各学部設置されている自動機で発行可能)。

※誓約書【様式4】については、現地派遣希望者のみ、学生本人・保証人両者が誓約事項を熟読の上、渡航の1か月前までに署名を記入して提出することになるため、予め内容を確認しておくこと。

(5) 応募書類作成及び提出にかかる注意

- ① 春期海外短期研修において第1希望の研修先の他に第2希望の研修がある場合は、2021年度春期海外短期研修申込書の「応募研修」の欄に1～2の希望順位を記入すること。
- ② 志望理由書以外の全ての提出書類は、黒色のボールペン又は耐水性ペンで、手書きで記入すること。消せるボールペンは不可。原本で提出が必要な書類について訂正がある場合、訂正箇所には二重線の上、訂正印を押印すること。
- ③ 募集要項は、国際センター・国際課ホームページの、“研修先一覧”のページからダウンロードすることもできる。
URL: https://www.ic.tmu.ac.jp/study_overseas/list_for_training.html
- ④ 全ての提出書類は、コピー1部を控えとして各自保管しておくこと。

(6) 受験番号の通知

南大沢キャンパス国際課窓口にて応募書類を提出した学生は、受験票【様式3】に受験番号を記載する。
日野・荒川キャンパス学務課教務係窓口にて応募書類を提出した学生には、応募締め切り後、eメールにて受験番号を通知する。万一、受験番号通知が届かない場合は、<shortdoc@mj.tmu.ac.jp>まで問い合わせること。

(7) 参加学生の決定

応募者数が各研修の募集定員を超えた場合は、抽選の上、参加学生を決定する。

(8) 参加学生の発表

11月30日(火)12:00

学生ポータルポータル掲示板への掲載、及び国際課前(南大沢キャンパス国際交流会館1階)の掲示により発表する。

(9) 海外短期研修経済支援金 ※給付型(返済の義務無し)

[支援内容] 本研修については、以下の支給額にて経済支援を行う。

- ① オンラインの場合、各プログラム料金の50%相当の額を支給する。(プログラム料金が外貨の場合、大学の規定に基づいた換算レートを使用する。)
- ② カナダ現地派遣プログラムの場合、70,000円を一律で支給する。

[支援受給のための条件]

参加学生は、以下の全てを履行した後に、海外短期研修経済支援金を受給することができる。

1. 経済支援金受給に必要な振込口座登録
2. 全ての説明会やオリエンテーション等への出席
3. 研修開始前・後の英語能力測定試験の受験(英語研修参加者のみ)
4. やむを得ない事情がある場合を除く、研修先の授業及び課外活動(オプションは除く)への毎回の出席
5. 帰国後に実施するフィードバックミーティングへの出席
6. 海外短期研修報告書及びアンケートの提出

[注意事項]

オリエンテーションの欠席は、原則として認めない。ただし、正規授業への出席の場合は除く。無届の遅刻や欠席、また期限までの課題の提出を怠った場合、経済支援金を支給しない場合がある。
 なお、上記(9)の通り、経済支援金の金額は研修先により異なる。(オンラインプログラムへの支援金が現地派遣への支援金を上回ることもある。)

(10) 参加学生決定後の予定

日程	時間	内容	会場
12月7日(火)	12:10～12:50	第1回オリエンテーション (研修概要と申込手続きについて)	オンライン
1月17日(月)～ 31日(月)	各自実施	研修前英語能力測定試験	オンライン
1月20日(木)	12:10～12:50	第2回オリエンテーション	オンライン
2月17日(木)	12:10～12:50	第3回オリエンテーション	国際交流会館小会議室(予定)
2月～3月 海外短期研修			
3月31日		報告書とアンケートの提出	—
研修後	各自実施	研修後英語能力測定試験	各自宅等(オンライン)
4月上旬	14:00～15:00	フィードバックミーティング	未定
4月下旬～5月		経済支援金の支給	

(11) 応募にあたっての注意

- ① プログラム受講環境(パソコン、Wi-Fi、指定アプリのインストール等)は、参加者が自分で準備すること。
- ② 研修費用は、参加学生数の増減、為替レートの変動等により変更される場合がある。
- ③ 応募者は、保証人の同意を得たうえで同意書を提出すること。申込時に未成年の場合、保証人は保護者とする。
- ④ 応募資格について確認が必要な場合は、事前に海外留学相談室または国際課に相談すること。
- ⑤ 海外短期研修に応募を希望する者で、障がい等を有する等、研修参加にあたり特別な配慮を必要とする方は、応募前にできるだけ早く国際課(南大沢キャンパス)に相談すること。
- ⑥ 参加学生に決定した後は、原則として辞退することはできない。ただし、現地派遣プログラム参加者については、研修先が所在する国の治安・状況(新型コロナウイルスの感染状況含む)の状況によりやむを得ない場合、渡航の1か月前までの辞退を認める。また、大学が、研修の中止、または研修中であっても途中帰国を決定する場合がある。これらの事態が生じる可能性があることを理解し、万一の際は大学の決定及び指示に従うこと。
- ⑦ 現地派遣プログラム参加者については、病気・事故・事件等の万一の場合に備え、派遣全期間(自宅出発日から帰宅日まで)について、本学の指定する保険会社及び補償内容の「海外旅行保険」と、本学の指定する「海外危機管理システム」に加入すること。さらに、上記の海外旅行保険が研修先の指定する補償要件を満たさない場合は、併せて研修先が指定する保険にも加入しなければならない。
- ⑧ 本研修は春期休業中の日程となるため、次年度の授業開始日及びガイダンス等の日程を確認しておくこと。特に現地派遣プログラム参加者は新型コロナウイルスの水際対策による隔離期間を考慮し、授業等を欠席せざるを得ない場合の対応を、事前に教員もしくは所属の教務係に相談し、了承を得ておくこと。
- ⑨ 参加学生は、全てのオリエンテーション(研修前)、フィードバックミーティング(研修後)に出席のうえ、研修前・後に実施する英語能力測定試験を受験すること。
- ⑩ 応募者多数の場合、以下に該当しない学生が抽選に於いて優先される。
 - ・国費外国人留学生
 - ・東京都市外交人材育成基金により受け入れられた外国人留学生
 - ・過去に実施した海外短期研修(春期・夏期)に参加した学生

【問合せ先】国際課(南大沢キャンパス)
 月～金 9:00～17:00(12:30～13:30を除く)
 担当: 砂押・橋本
 Email: shortdoc@jnmj.tmu.ac.jp

カナダ春期英語研修

研修実施機関	ウォータールー大学レニソンカレッジ付属語学学校 ：オンタリオ州ウォータールー Renison University College University of Waterloo English Language Institute(ELI) https://uwaterloo.ca/english-language-institute/programs/general-english
研修の目的	本研修は、英語によるコミュニケーション能力を磨き、グローバルな視野とグローバル社会への適応力を養うことを目的としたプログラムである。
研修の概要	General English at Renison (GEAR)は、レニソンカレッジが提供する4週間の英語プログラムである。知識を深め、英語力を磨くことを目的としている。コンテンツは、リーディング、ライティング、リスニング、スピーキング、文法、イノベーション強化、文化研究などで、どのような状況でも自信を持ってコミュニケーションできるスキルを身につける。 現地派遣、オンラインともに、週20時間×4週間、計80時間のコースである。TESL（第二外国語としての英語教授法）資格を持つ講師が授業を担当する。スケジュール等の詳細はホームページを参照。 【現地派遣】 授業に加え、日帰り旅行（有料、選択制）や交流イベント等を通じてカナダの文化を学ぶ機会が提供される。宿泊はホームステイまたは学内の学生寮となる。 【オンライン】 週12時間がライブ授業、8時間が課題やグループワーク等である。学生が参加できる課外のバーチャルイベントや現地学生とのオンライン交流の機会も多く用意されており、カナダの文化を学ぶことにも重点を置いている。
期待する研修の効果	レベルにより学習目標（レベル1-5：英語学習の基礎となる4技能の向上。レベル6-9：大学入学準備講座）が設定されており、集中的な英語クラスを通し英語運用能力の更なる向上や、将来的に中・長期の留学に必要な語学能力を習得することを期待する。
研修期間	2022年2月28日（月）～3月25日（金）このうち土日・協定校の祝日を除く（時間割は曜日によって異なる）
参加費用	（オンライン・現地派遣共通） 授業料：現地参加・オンラインともに1,635CAD（約150,000円、通常1,710CADから協定校割引） ※為替によって参加費用が若干変動する可能性がある。 （現地派遣のみ） 宿泊費：ホームステイ（1,220CAD、2食付き）または大学寮（1,680CAD、2食付き） 渡航費用：航空券代及び現地派遣サポート等約250,000円、レニソンカレッジが提供する空港送迎オプション（1名：300CAD、2名：150CAD/人、3名以上：110CAD/人）、カレッジ指定の保険加入（63CAD）、留学生サービス（65CAD）、その他帰国後に空港から自宅もしくは自主隔離先への交通経路の確保等の費用が発生する。詳細については11月11日の応募説明会で説明を行う。※宿泊費用は変更の可能性がある。
申込期日 申込方法	現地派遣プログラム：2021年12月10日（金） オンラインプログラム：2022年1月28日（金） 各自でレニソンカレッジのウェブサイトより申し込み https://uwaterloo.ca/english-language-institute/programs/general-english
支払期日 支払方法	2月14日（月） 支払いはクレジットカード（VISA, MasterCard, AMEX, Diners Club）または海外送金（Western Union Globalpay）※クレジットカード支払いの場合、2.5%の手数料が別途チャージされる。

タイ春期英語研修

研修実施機関	チェンマイ大学 語学研修センター ：チェンマイ Language Institute Chiang Mai University (http://www.li.cmu.ac.th/)
研修の目的	本研修は、英語によるコミュニケーション能力を磨き、グローバルな視野とグローバル社会への適応力を養うことを目的としたプログラムである。
研修の概要	CEFR A2～B 1レベルの学習者を対象に、アカデミックディスカッションやプレゼンテーションスキルの向上をテーマにコースを実施する。将来、留学をめざしている学生や、英語を使って研究・発表などをおこなう学生向けにデザインされたカリキュラムに加え、Global Cafe（タイの学生と会話し、日常会話のスキルを習得するプログラム）を含む、スピーキングに特化したプログラム。
期待する研修の効果	よりアカデミックな語彙や表現方法を身につけるとともに、ディスカッションで自分の意見を的確に伝えるスキル、他者の主張と異なる自分の意見を伝えるテクニック、スムーズな日常会話をおこなうためのコミュニケーション力などを磨き場面に応じた英語を使いこなせるようになることが期待される。
研修期間	2022年2月28日（月）～3月18日（金） このうち土日を除く
参加費用	9,150バーツ（約30,000円） ※為替によって参加費用が若干変動する可能性がある。
申込期日 申込方法	1月10日（月） 指定されたウェブサイトから各自申し込み
支払期日・ 支払方法	クレジットカード（VISA, MasterCard） 応募者に対して、応募受付のメールが送られる。応募から3日以内に支払いをおこなう。

2021 年度 春期 海外短期研修 参加申込書

【応募受付期間】 2021 年11 月1日（月）～ 11月24日（水） 17:00
 【受付時間】 9:00 - 17:00（12:30 - 13:30 を除く）
 【提出先】 国際課（南大沢キャンパス国際交流会館1 階）
 ※ 日野・荒川キャンパス所属の学生は、各キャンパス学務課教務係窓口で提出することもできる

写真
(4cm×3cm)

応募研修	応募を希望する研修に○を記入すること ()カナダ英語研修（オンライン） ()カナダ英語研修（現地派遣） ()タイ英語研修 ※希望する応募先が複数ある場合、○ではなく第1希望の研修に（1）第2希望の研修に（2）を記入すること。 抽選の結果、第2希望の研修先に合格した場合も辞退は認められないため、どちらの研修先であっても参加したいという強い意志を持っている場合に記入すること。				
フリガナ 氏名		ローマ字 氏名	（パスポートと同じつづり）		
所属 （○で選択）	学部 研究科	学科 専攻・学域	系 コース	年次	
学修番号		生 年 月 日	西暦	年	月 日（才）
現住所	〒 TEL(自宅) : _____ Email(PC) : _____ TEL(携帯) : _____ Email(携帯) : _____				
保証人 住所	〒 TEL(自宅) : _____ Email(PC) : _____ TEL(携帯) : _____ Email(携帯) : _____				
海外短期派遣 プログラム参加歴	※過去に本学実施の海外短期派遣プログラムに参加歴がある場合は記載すること。応募者多数の場合、当該プログラムの参加歴の無い者が抽選に於いて優先される。				
英語研修応募 者の英語スコア	IELTS	点	TOEFL-iBT	点	
	TOEIC	点	実用英語技能検定（英検）	級	
語学学習歴 （任意）					

私及び上記の保証人は、募集要項に記載された事項及び研修内容を十分理解した上で本研修に応募します。また上記の個人情報を、研修先大学等に研修実施及び緊急時の対応に必要な範囲内において提供することに同意します。

申込書提出日：2021 年 月 日 申込者の署名：_____

※ ①既に事前エントリー済みであること、及び②下記の書類を添付していることを、申込者本人が確認の上、欄内に丸印（○）を記載すること。

事前エントリー	志望理由書	同意書【様式2】	受験票【様式3】	成績通知書	学生証（写）	語学能力証明書（写）

同 意 書

東京都立大学 学長 殿

私は、以下の事項 A～C について内容を十分に理解し、同意した上で 2021 年度春期海外短期研修に応募いたします。

2021 年 月 日

学修番号 学生署名

保証人は本同意書内の記載事項に同意し、また学生本人が同意事項を遵守することを保証いたします。

保証人署名 (学生との関係 :)

<事項 A： 参加申込書提出前に特に留意すべきこと>

1. 参加申込者及び保証人は、共に募集要項を熟読し理解した上で参加申込を行うこと。
2. 参加学生の決定は、本学が定める方法により本学が行う。
3. 応募者は、海外短期研修に係る費用について十分理解し、保証人等の経済的負担者の了解を事前に得た上で参加申込を行うこと。また、費用は定められた期日までに支払うこと。
4. 応募者は、参加学生に決定後は原則として辞退出来ない。
5. 参加学生としての責務を怠った、または参加学生として適当でないと学長が認めた場合、経済支援金の支給を取り消す場合がある。
6. 参加学生は、本学の研修運営、広報等の情報共有のため、研修中の学修や生活情報を本学へ提供し、報告書、報告会及びホームページ等に於いて自身の体験を伝える等の協力をする。
7. 本学は、研修先での成績や語学試験の成績情報等を、研修先や試験実施機関から取得する。
8. 海外短期研修に係る研修参加費用の請求、その他事務手続きは主として本学が指定する旅行代理店（以下、代理店という）が行う場合もある。（現地派遣の場合のみ）
9. 本学は、研修実施及び緊急時の対応に必要な範囲内で研修先や代理店等へ個人情報を提供する場合がある。（現地派遣の場合のみ）
10. 新型コロナウイルス感染症の影響下における渡航であることを理解し、渡航の1か月前までに「誓約書」記載の全項目について確認及び同意の上、提出ができること。（現地派遣の場合のみ）

<事項 B： 参加決定後からプログラム開始までに特に留意すべきこと>

1. 海外短期研修参加にあたり、出席が義務付けられているオリエンテーションや説明会等には、全て出席すること。また、英語研修に参加する学生は、研修前後に、本学が指定する語学試験を受験すること。欠席は、原則として正規授業への出席の場合以外認めない。無届の遅刻や欠席があった場合は、経済支援金を支給しない場合がある。
2. 研修参加に必要な諸手続き（研修先に提出する各種書類の作成、参加費用の支払い等）は、自らの責任に於いて行うこと。

<事項 C： プログラム開始後に特に留意すべきこと>

1. 本研修は春期休業中の日程となるため、次年度の授業開始日及びガイダンス等の日程を確認しておくこと。特に現地派遣研修参加者は新型コロナウイルスの水際対策による隔離期間を考慮し、万一欠席せざるを得ない場合の対応を、事前に教員もしくは所属の教務係に相談し了承を得ておくこと。
2. 研修中は、本学の学生として責任ある行動をし、研修先での学業に精力的に取り組むこと。
3. 研修終了後は速やかに海外短期研修報告書とアンケート課題を提出すること。また、フィードバックミーティングに出席すること。課題の提出を期限までに行わない、また無届の遅刻や欠席があった場合は、経済支援金を支給しない場合がある。

上下両方の表の太枠内を、ボールペン又は耐水性ペンを使用して記載し提出すること。

2021 年度 春期 海外短期研修 参加候補者選考受験票									
受験番号 (国際課記入欄)	学部			学科・系			コース		
	研究科			専攻・学域			年次		
	学 修 番 号						氏 名		
【注意】 この受験票は、2021 年度 春期 海外短期研修 参加候補者選考結果が発表されるまで大切に保管すること。									



國際課控

2021 年度 春期 海外短期研修 参加候補者選考受験票									
受験番号 (国際課記入欄)	学部			学科・系			J-入		
	研究科			専攻・学域			年次		
	学 修 番 号						氏 名		

東京都立大学学長 殿

新型コロナウイルス感染症の影響下における渡航に関する誓約書

私は、海外渡航するにあたり、渡航先国・地域では自分自身で安全を確保しなければならないことを理解し、自覚と責任を持って、安全と健康に十分な注意を払うとともに、下記の事項を承諾・厳守することを誓約します。

記

✓ 欄

- ☐ 1. 渡航先国・地域が新型コロナウイルス感染症の影響により外務省による感染症危険情報レベル2（不要不急の渡航取り止め）又はレベル3（渡航中止勧告）であることを確認し、自らの判断と責任で渡航します。
- ☐ 2. 渡航中における新型コロナウイルスへの感染については、自らの責任として対処します。
- ☐ 3. 渡航中の疾病に対し、十分な補償が受けられる海外旅行保険に加入しています。
（保険会社名： 証書番号： ）
- ☐ 4. 危機管理サービスに加入しています。
（危機管理会社名： サービス名： ）
- ☐ 5. 渡航先国・地域の政府からの指示や在外公館からの通知に注意を払い、現地の法令を遵守するとともに、責任のある行動をとります。
- ☐ 6. 渡航先国・地域の治安や感染症の状況により、東京都立大学が帰国勧告等を決定する場合があることを理解し、その場合は速やかに指示に従います。
- ☐ 7. 渡航先国・地域が、感染症危険情報レベル4となった場合、東京都立大学の指示に従い速やかに帰国します。
- ☐ 8. 裏面「新型コロナウイルス感染症の影響により感染症危険情報レベル2以上に指定された国・地域への渡航前に確認すべき項目」を確認し、内容について理解しました。

年 月 日

所属： _____

学修番号： _____

学生の署名・印 _____

上記誓約書に記載されている事項及び学生の海外渡航に同意し、学生本人が誓約事項を遵守することを保証します。

年 月 日

保証人続柄： _____

保証人の署名・印 _____

上記のとおり、確認し渡航を認める。

学部長、研究科長記名・印 _____

新型コロナウイルス感染症の影響により感染症危険情報レベル 2 以上に 指定された国・地域への渡航前に確認すべき項目

- (1) 渡航先国・地域における最新の感染状況を把握している。
- (2) 原則として、新型コロナウイルスのワクチン接種を完了し、出発前までに十分な免疫ができる期間を設けている。
- (3) 渡航先国・地域への渡航手段がある。
- (4) 渡航先国・地域に入国の可否及び入国に必要な手続について申請中であるか又は申請が完了している。
- (5) 渡航中の疾病に対し、十分な補償が受けられる海外旅行保険又は現地の保険に加入している。
- (6) 渡航先国・地域への入国時における水際措置及び入国後に行うべき行動について把握している。
- (7) 渡航先国・地域で感染の疑いが生じた場合、濃厚接触者として指定された場合及び感染した場合に渡航先国・地域において取るべき行動及び相談先を具体的に把握している。

例：・相談できる機関

- ・検査できる機関
- ・受け入れ可能な医療機関
- ・滞在先

- (8) 渡航先国・地域で必要な生活物資が確保できる。
- (9) (留学の場合) 受入先大学等において留学生の受け入れ体制が取られている。
- (10) (留学の場合) 受入先大学等において十分な防疫措置がとられている。
- (11) 渡航先国・地域における新型コロナウイルス感染拡大抑止のための法令（マスクの着用等）を把握している。
- (12) 今後、渡航先国・地域において感染拡大した際に行うべき対応をシミュレーションしている。
- (13) 海外渡航を学生本人が望んでおり、保証人もそれに同意している。
- (14) 渡航先において重大事案に遭遇した際に、渡航先国・地域への入国時の水際措置等により、日本からの迅速な救援活動が行えない可能性があることを理解している。
- (15) 中止や延期に際した緊急帰国時や入国時の水際措置による費用等、新型コロナウイルス感染症の影響に際して発生する費用については学生自身の負担となることを理解している。
- (16) 感染症危険情報レベル 2 又はレベル 3 での渡航における特別措置は、新型コロナウイルス感染症の影響に限定した取扱いであることを理解している。